

ホープ MVM+HFB型  
中圧ベンチュリーガスバーナ  
取扱説明書

(株) 横井機械工作所

〒463-0002 名古屋市守山区中志段味大洞口2720-1

TEL. 052-736-0773 FAX. 052-736-0258

## 目 次

1. 製品と付属品の確認・概要・燃焼容量	・ ・ ・ ・ 1
2. 安全上のご注意	・ ・ ・ ・ 2
3. 必ずお読み下さい。	・ ・ ・ ・ 3
4. 寸法・操作方法	・ ・ ・ ・ 4
5. トラブルと思ったら	・ ・ ・ ・ 5
6. 構造図	・ ・ ・ ・ 6

この度はホープMVM+HFB型中圧ベンチュリーバーナーをお買いあげいただき誠にありがとうございます。十分な性能を満足していただくため、また安全及び保守・点検等のためこの取扱説明書をよくお読み下さいますよう、お願い申し上げます。

この取扱説明書は施工業者様はもとよりエンドユーザー様まで確実にお届け下さい。

## 購入時の点検確認

ご注文通りの製品かどうかバーナーの銘板と寸法表でご確認下さい。  
また輸送中の破損等の有無を点検して下さい。

## 概要

本機は燃料ガスの噴射により大気中の空気を比例吸引し、完全混合状態のミックスガスを燃焼する装置で、この形式のガスバーナーは燃焼用送風機及びエア配管が不要で設備費が安価に出来ます。

## 機構

ガス調整器等により、3～100kPaで供給された燃料ガスは、ガスのノズルより噴射しそのベンチュリー効果により、大気中の空気を比例的に吸引します。一定の比率で吸引されたエアとガスはスロート管を通過する間に混合し、その後燃焼されます。吸引されるエアの調整はガスノズルに取り付けられたエアーダンパーの開度により行われ燃焼容量の増減はガス供給圧により調整されます。

## 燃焼容量

(×1kW)

型 式	供給ガス圧 (kPa)								
	3	5	10	20	30	40	50	70	100
MVM+HFB-1	1.5	2.0	2.8	3.8	4.8	5.5	6.2	7.3	8.7
MVM+HFB-2	3.1	4.1	5.8	8.1	10	11.6	13	15.3	18.2
MVM+HFB-3	5.3	6.9	9.8	13.8	17	19.5	21.9	28.5	31
MVM+HFB-4	8.5	11	15.5	21.9	26.7	30.8	34.5	40.8	48.8
MVM+HFB-5	11.9	15.3	21.7	30.8	37.7	43.5	48.6	57.6	68.8

※上記燃焼容量は、ブタンガスを使用した場合です。

この形式のガスマキサーは自然吸引タイプですので、炉内は必ずマイナス圧でご使用ください。

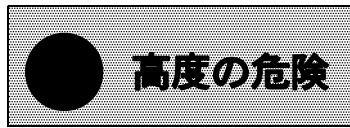
(燃焼容量補正係数) プロパンガス : 0.9

天然ガス : 0.62

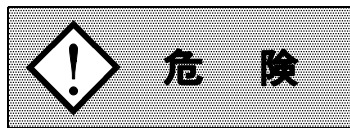
低カロリーガスでもガスノズルを交換することにより、上記燃焼容量表程度の燃焼は可能です。

# 安全上のご注意

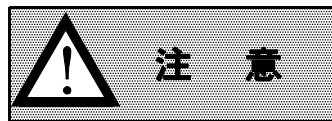
取付工事、試運転調整、保守・点検の前に必ずこの取扱説明書とその他の付属書類をすべて熟読し、機器の知識、安全の情報、そして注意事項のすべてについて習熟してからご使用下さい。この取扱説明書では、安全注意事項のランクを「高度の危険」「危険」「注意」として区分してあります。




取り扱いを誤った場合に、極度に危険な状態が起り得て、死亡又は重傷を受ける可能性が想定される場合。









取り扱いを誤った場合に、危険な状態が起り得て、死亡又は重傷を受ける可能性が想定される場合。



取り扱いを誤った場合に、危険な状態が起り得て、中程度の障害や軽傷を受ける可能性が想定される場合及び物的損害のみの発生が想定される場合。

尚、 **注意** に記載した事項でも状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも重要な内容を記載しておりますので、必ず守って下さい。

絵表示の意味		例
 強制	行為を強制・指示する内容があることを告げるものです。近くに具体的な強制・指示内容が描かれています。	 必ず行う
 禁止	禁止の行為であることを告げるものです。近くに具体的な禁止内容が描かれています。	 接触禁止
 注意	注意を促す内容があることを告げるものです。近くに具体的な注意内容が描かれています。	 高温注意

# 必ずお読み下さい

## 高度の危険



着火動作の前には必ずプレパージして下さい。  
特に着火動作を連続で繰り返すと、炉内に溜まった  
ガスで爆発事故を起こす可能性があります。  
火炎検出等の安全装置を設置して下さい。



## 危険



感電注意

点火プラグのスパーク確認等の為、プラグの脱着をする場  
合は、必ずトランス電源を切ってから、おこなってくださ  
い。



点火時及び燃焼時に、サイトホールは絶対に外さないで下  
さい。

※炉内の熱ガスが吹き出すことがあります。



## 注意



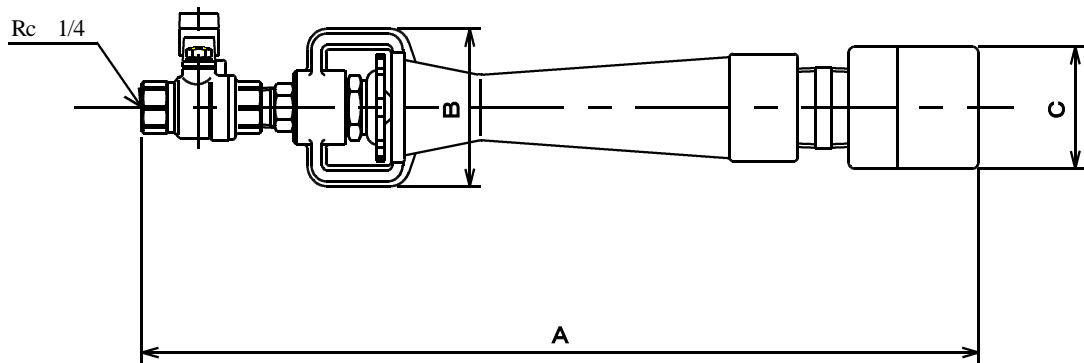
接触禁止

バーナー前板、パイロットバーナー取り付け部周辺は燃焼  
中特に高温になります、触らないよう注意して下さい。

### パッキンについて

1. 弊社ではアスベストを含むパッキンは使用しておりません。
2. 附属のパッキンは、本バーナーのシール以外には使用しないで下さい。
3. 交換した後の古いパッキンは、速やかに袋に入れ廃棄する場合は「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に従うこと。尚、焼却処分は行わないこと。

## 寸 法



形 式	A	B	C
MVM+HFB-1	309	53	41
MVM+HFB-2	418	82	50
MVM+HFB-3	482	90	60
MVM+HFB-4	537	104	68
MVM+HFB-5	637	140	83

## 操作方法

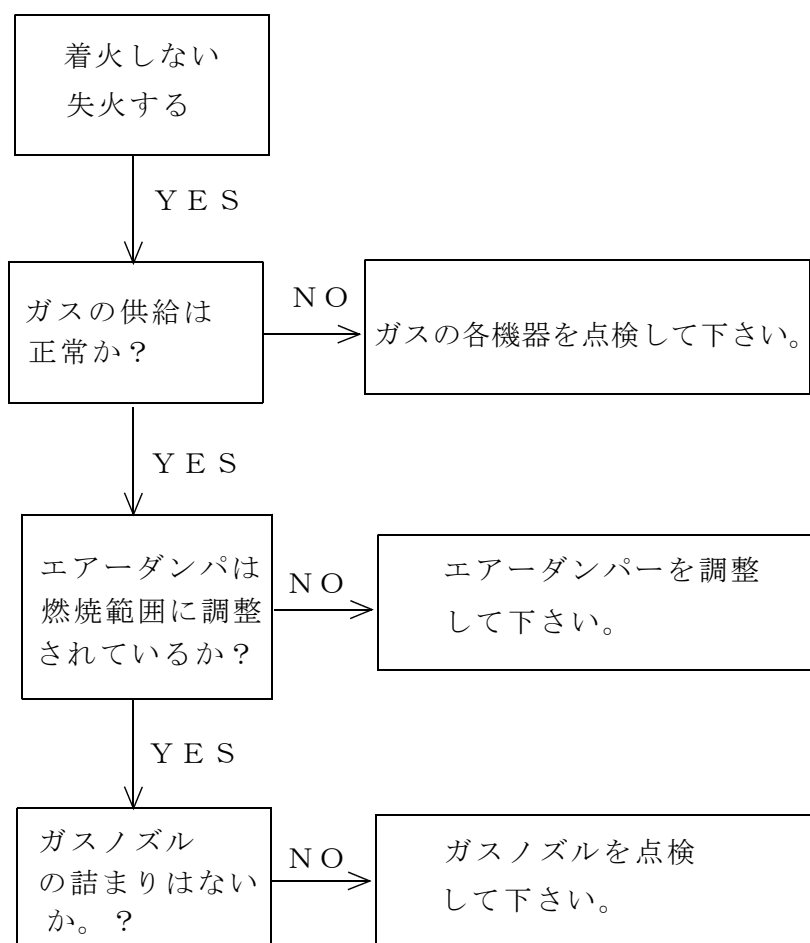
### 運転準備

- 1) ガスコックが閉じていることを確認する。
- 2) エアー又は窒素等でガス配管内の漏れチェックを行う。
- 3) ガスラインの機器類が正常に動作することを確認する。
- 4) ガスが所定の圧力で供給され配管内が置換されていることを確認する。

### 点 火

- 1) バーナー手前のコック及び電磁弁が全閉であることを確認する。
- 2) 点火棒（トーチ）をバーナー近くにセットしてバーナー手前の①コック及び電磁弁を全開にしてバーナーを点火して下さい。
- 3) 点火後③エアーダンパーを徐々に開いてゆきエアーの吸引量を調整して下さい。
- 4) ③エアーダンパーの調整が終わったら②ロックナットで固定して下さい。

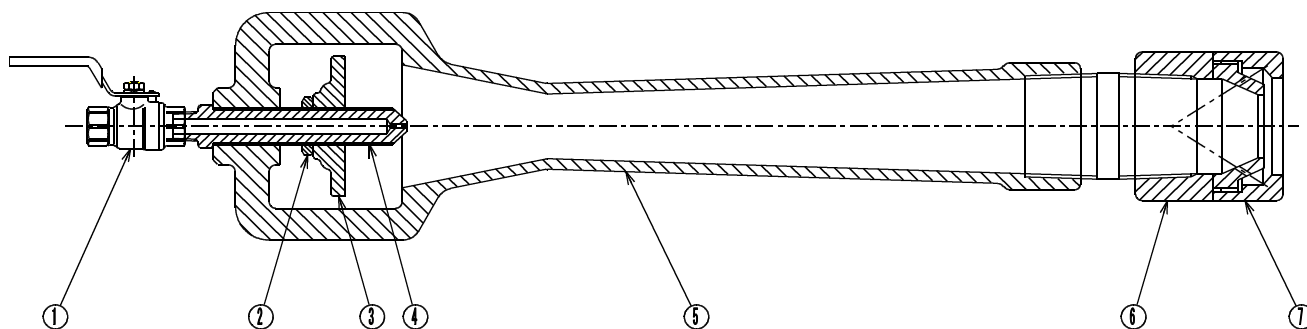
## トラブルと思ったら



- ※ バーナー及び各周辺機器類の点検に際しては、それぞれに付属する取扱説明書等を熟読の上、行って下さい。
- ※ その他ご不明な点は弊社営業部までお問い合わせ下さい。

TEL. 052-736-0773  
FAX. 052-736-0258

構造図 MVM+HFB型 中圧ベンチュリーガスバーナ



NO.	部品名	個数
1	ボールコック 8A	1
2	ロックナット	1
3	エアーダンパー	1
4	ガスノズル	1
5	ミキサー本体	1
6	リミテンションノズル	1
7	ノズルキャップ	1

※6+7HFB型ガスバーナ